



# 吉田地区 住民自治協議会だより

38号

キャッチフレーズ 「人の和と 地域の輪もて 我が吉田」

発行責任者 塚田 和雄

編集 吉田地区住民自治協議会だより編集委員会

事務局住所 長野市吉田 3-22-41 ノルテながの3階

TEL 026-263-6224

FAX 026-266-0371

## 吉田ふるさと夏まつり

# 第44回 吉田びんずる

# 第12回何丸踊り

7月27日(土)に開催

しかしながら、各地区での踊りの練習や、この日の為に色々と準備もされてきたので、どうしても踊りたいという多くの皆さまの気持ちに届いたのか、踊り



今年の参加連は地区連、企業団体連、東部中連、計36連、総勢2244人の参加者となりました。今回は台風6号の影響で開催前からできるのか?と心配された方も多くいらつしやったと思います。



の途中に雨が降ってきましたが、何丸踊りもびんずる踊りも全て踊ることができました。

踊られていた方も皆さん本当に楽しそうに踊られていましたし、沿道の観客の方もたくさんお越し頂き、それぞれ踊りや夏まつりを楽しまれていました。

今年もとても良い夏の思い出ができました。来年も楽しみにしています。



# 鍛えよう体 育てよう仲間 広げよう友達の輪

## 教育・公民館部会 育成会委員会

### 第8回風船バレーボールレク

5月26日(日) 吉田小学校体育館で第8回風船バレーボールレクを開催しました。



今年は184名の低学年の子供たちが集まりました。  
元気な子供たちの笑顔であふれた楽しいレクリエーションになりました。



### 第10回ドッジボール大会

6月23日(日) 吉田小学校体育館で第10回ドッジボール大会を開催しました。

男女別の各町チーム編成134名の選手による白熱した戦いが繰り広げられました。



特に男子決勝戦では、ドッジボール協会の審判員の方から「クラブチーム並みの対戦だった」と好評をいただきました。

真剣な戦いに会場全体が歓声に包まれました。

優勝 男子

「原町・上町・

北本町・横町

合同チーム」

優勝 女子

「横町・本町・

上町

合同チーム」



### たつみ祭り 子ども広場

7月28日(日) たつみ祭り「子ども広場」を開催しました



暑い中、前日のびんずるに続き多くの子どもたちが集まりました。  
育成会委員会で毎年恒例のビンゴ大会、お楽しみ抽選会・

消しゴムつり・バルーンアートを企画しました。  
どの企画も大盛況で子どもたちの楽しい姿がたくさん見ることができました。



消しゴムつり



バルーンアート

育成会役員及び保護者の皆さま、ご協力いただきありがとうございました。

## 環境美化部会

### 春のごみゼロ運動に吉田地区2,591人参加しました

「みんなでつくろう美しいまち」をテーマに全市的な環境美化運動として、清掃活動を5月に行ってきました。私たち吉田地区もこの運動に毎年参加し「美しいまち」「ごみのないまち」を目指し活動を行ってきました。



今回の「ごみゼロ運動」では、吉田地区の15区全体で、雑草や枝葉1,077袋と不燃物、可燃物を回収してきました。

区によっては、冬を除き毎月清掃日を決め区全体で活動を実施している所もあります。敬意を表します。自分たちのまちは自分たちで「綺麗なまち、住みよいまち」にしていこうではありませんか。



## 北長野駅 地下道クリーニング

8月3日(土) 北長野駅南口地下通路

長野日大高校生徒会の呼びかけにより、自治協と地域住民が共に協力しあって北長野駅地下道の清掃を行いました。

共同で行う清掃は3回目となりますが高校生17人、地域住民35人の総勢52名が参加し、汗を流しながら汚れを落としていました。

「綺麗な地下道にしたい」という思いからクリーンアップを地域のみなさんと共に行いたいという事で、自治協に話がされ、共同で清掃活動を行い今日に至っています。

暑い中、高校生と地域の住民が共にデッキブラシや箒、雑巾で元気に汗を流しながら床やカベの汚れを落としている姿には、何とも言えないすがすがしさがありました。

私たちが綺麗になった地下道



を通れば心が晴れる思いです。

又、日大高校周辺のごみ拾いも自主的に行ってもらっていますし、冬には吉田高校の生徒も高校周辺の除雪を行ってくれています。本当にありがたい事です。

地域と他の団体と共同で作業を行う事は、なかなかありません。できれば今後も続けたいものです。

環境美化部会 部会長 宮下 栄治

猛暑の中汗をかきながらの清掃でした。御苦労さまでした。

# 福祉・保健部会

## 福祉委員会

福祉推進員研修会「音楽療法」を学ぶ

開催日：7月3日（水）

講師：室川裕子さん（NPO 法人 長野音楽療法研究所 理事長）

懐かしい歌やメロディーに触れ、とても良い時間と刺激をいただきました。

昔覚えた歌や曲は覚えているものですね。



タンバリン・タイコ・スズ・シンバルなどの楽器を奏すると、心も体も温かくなり、会場が明るい雰囲気で包まれました。

今後、お茶のみサロンやふれあい会食会で本日学んだことを実践してみたいと思います。

## 保健委員会

第1回 6月12日（水）運動講習会「タオルを使ってストレッチ」

第2回 7月10日（水）運動講習会「ボールを使って楽しく健康体操」

講師 健康運動指導士 清水由佳先生

どなたも運動のできる服装で、タオルと水分補給用水を持って直接会場へお越しください。

各月のテーマはありますが、色々な運動の要素を取り入れて楽しく無理なく指導して頂きます。ややこしい脳トレ動作でついていけない時も、先生の「毎日やっていることができるようになる」との言葉を励みに日常生活のなかで継続することで少しずつ成果が表れるのがうれしいことです。「ミッキー、ミッキー、ウイスキー」で、皆さん、いい笑顔と元気をお持ち帰りしていきます。



今後の予定

時間：午前10時～11時半 場所：多目的ホール  
飲み物を持参し、運動のできる服装で直接会場へ  
第4回 9月11日（水）「やさしい筋力トレーニング」  
第5回 10月9日（水）「ヨガでリラックス」  
第6回 11月13日（水）「タオルを使ってストレッチ」  
第7回 1月8日（水）「ボールを使って楽しく健康体操」



# 地域福祉会

～お茶のみサロン・ふれあい会食会～

## 押 鐘

講師の方と一緒におしゃべりや軽食をお楽しみいただいています。



## 桐 原

桐原「和楽会」と共催でお茶のみサロンを、年3回公民館で開催しております。おしゃべりタイムを入れながらアトラクションには、健康で生きいきと毎日を送ってもらえるように専門の講師を招いて、認知症予防や脳トレ運動などを行います。

また区内サークルの皆さんに、日頃の練習の成果を披露してもらい、一緒に歌ったりしてひと時を楽しんで過ごしてもらっています。

今後の課題として、固定化してきている参加者の広がりや、どの様に大きくしていく事ができるかを、模索しているところです。



## 広 町

### ひな祭り



手作りのひな人形、つるしびなを飾り、ボランティア手作りの料理を頂きました。

### よりあい広場



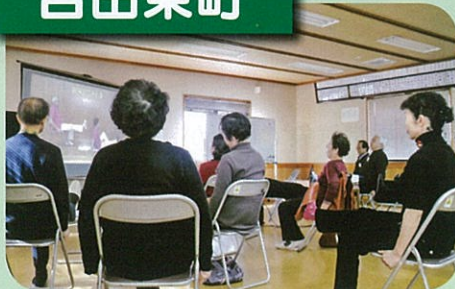
紙の棒を使っての大玉送り、ワイワイ大騒ぎ。

歌詞の説明をしながら、ハーモニカの演奏をして頂き、合唱。



中央病院リハビリ科理学療法士さんの腰痛、膝痛についての講演。

## 吉田東町



### 長野市 はつらつ・ミニ体操

みんなで一緒に楽しく健康な日常生活を保ち、長寿を目指しましょう。



### 地域福祉懇談会

災害時において避難所の場所他確認し、発生し得る被害を最小化する取り組みを話し合いました。



### 三世代交流輪投げ大会

育成会・福祉会・和楽会合同でチームを組み、順位を競い大いに盛り上がりました。

# 教育・公民館部会 公民館委員会

令和元年度

吉田町成人野球・ソフトバレーボール大会開催

6月9日(日)

令和元年度 吉田町成人野球・ソフトバレーボール大会が6月

9日(日)に各会場にて行われました。

野球もソフトバレーボールも熱戦が繰り広げられ、手に汗握る試合がとて印象的でした。

結果は

野球

一位 東町

二位 原町

三位 中越

三位 桐原

ソフト

バレーボール

一位 中越 A

二位 桐原 A

三位 鍋屋

三位 桐原 B



# 認知症サポーター養成講座

開催日 6月20日(木)

場所 東部中学校

地域きらめき隊・長野市地域包括支援センター吉田・吉田地区のキャラバンメイトにより、一年生を対象に講座を開催しました。

講義・紙芝居・寸劇を通して、認知症の人の接し方や特徴・地域でのサポート方法をお伝えしました。今回は生徒さんにもリハーサルなしでしたが寸劇に参加して頂き、大変盛り上がりました。認知症になっても誰でもが安心して暮らせる町を目指して参ります。



## 編集後記

「吉田地区住民自治協議会だより」第38号をお届けします。

平成から令和に引き継がれた最初の夏は、西日本各地で連日豪雨に見舞われる異常気象でしたが、幸いにも吉田町は被害を被らずに済みました。そんな中「吉田ふるさと夏まつり」をはじめ、各種の事業が行われました。第38号はそれらの事業や活動のようすを編集しました。様々な活動により、ますます明るく活気のある吉田町になっていく気がします。

さて、9月には町ごとの敬老会や10月には吉田町大運動会が予定されています。こうした催しは、準備・設営の担当者のご苦勞は大変ですが、「一緒に楽しむ」を基本に大勢の参加が望まれます。

「暑さ寒さも彼岸まで」体調管理に十分配慮して暑い夏を乗り切りましょう。

(編集委員会一同)